

## 【奈良県の発展に資する研究プロジェクトの選考結果について】

「奈良県の発展に資する研究プロジェクト」(令和4～5年度実施)について、審査の結果、下記の研究課題を採択しました。

※「奈良県の発展に資する研究プロジェクト」とは、本学における学術研究の進展を図るため、「奈良県の発展に資する研究」をテーマに学内公募を行ったものです。各研究プロジェクトは、令和4～5年度の2年間、他大学や企業等の研究者の方々とともに研究を実施し、研究成果については公表する予定です。

研究課題名	研究代表者
グローバル化時代における新たな食文化の創造 —地域における食の物語の発掘と観光資源化—	窪田 暁 准教授
デジタルヘルスを活用した奈良県の魅力深耕	鈴木 新 教授
農山村を衰退させる構造力学の解明とその転換可能性に関する実践研究 —「学ぶことを学ぶ場」の創設を通じて—	堀田 新五郎 教授
地域映像収集による地域資源再評価プロジェクト	水谷 知生 教授
奈良に宿る「文化の記録」と「記憶の継承」	山田 修 特任教授

(五十音順、敬称略)

以上